



# 核開発地域は教育に何をもたらしてきたのか—『核開発地域に生きる』を読んで、語り合う

**2025年7月26日(土)**  
**13:00～15:00**  
**オンライン**

**参加費：無料**

**主催：民主教育研究所「環境と地域」  
教育研究委員会**

\*参加を希望される方は、以下からお申込みください。折り返し、参加に必要なzoom情報をお伝えします。

<https://forms.gle/SVjpT9AXifZkTbBv7>



\*ご質問等は、以下まで  
お願いします。

kawajiri\_tsuyoshi@icloud.com

今回の民研フォーラムは、さきに刊行された安藤聡彦・西舘崇・川尻剛士編『核開発地域に生きる；下北半島からの問いかけ』（同時代社、2024年）をめぐって、様々な語り合いを行います。

この本は、民研「環境と地域」教育研究委員会に参加している私たちが、2011年以来実施してきた下北半島調査の結果をふまえ、他の書き手の協力も得て上梓した本です。

本書は必ずしも下北半島の＜教育＞に特化した本ではありませんが、多くの教師たちや、かれらとかかわりをもった人々を記述することによって、結果的に下北半島という核開発地域における教育の歩みを跡づけることにもなっています。

当日は、3人のコメンテーターから本書へのコメントを出していただき、その後参加者全員で議論を深めていきたいと考えています。

## ◆プログラム◆

- 開会挨拶と参加者の自己紹介
- 報告1 梅原利夫さん（民主教育研究所元代表／和光大学名誉教授）
- 報告2 中山弘之さん（愛知教育大学准教授）
- 報告3 久保田エリナさん（青森県教職員組合）
- 討 論

**主催 民主教育研究所**

東京都千代田区二番町 12-1 全国教育文化会館 6F  
Tel 03-3261-1931 Fax 03-3261-1933 office@min-ken.org <https://www.min-ken.org>